

生活環境部会

会長 麻生隆文

地方分権・行政改革が進むなかで、行政がなんでもやってくれる時代ではなくなり、玖珠地区コミュニティ運営協議会が設立されました。地域で生活する住民が安心して暮らすことのできる住環境を整えていくことが大切だと思います。

当地区は万年山と伐株山、そして玖珠川という自然に恵まれています。「この自然をいかに活用するか」と思います。

生活環境部会も多岐にわたるため大変だと思いますが、河川敷整備を始めゴミの分別収集、交通安全、防犯・防災活動等に、自治委員会、婦人会、消防団等の協力と、交通安全協会、防犯協力会との連携で、いつまでも安心して暮らせる地域づくりをする必要があります。

地域住民のご支援とご協力をお願い申し上げます。

健康福祉部会

会長 金藤 勝典

昨年八月に「玖珠地区コミュニティ運営協議会」が発足いたしました。

体育協会玖珠支部・健康づくり推進協議会・食生活改善推進協議会・民生児童委員会・更生保護女性会等の組織が今までは、其々で運営をしておりましたが、玖珠地区コミュニティ運営協議会の発足により、「健康福祉部会」組織として今後運営を行う事となりました。

今後は、「コミュニティ運営協議会」の規約にある様に、「玖珠地区に居住する住民の心、豊かな交流を図り相互の信頼と協力により、地域自らのまちづくりを目指す」を目的に運営してまいります。

少子高齢化時代のなか、いつまでも健康で長寿を迎えたい気持ちは皆同じ願いであります。皆様方と力を合わせ取り組んでまいりますので、ご協力をお願い致します。

教育文化部会

会長 武石和正

「子どもは地域の財産」です。その子ども達が安心して暮らせるように教育文化部会では、本年度コミュニティで新しく子どもを安全を主体とした防犯パトロール隊を結成し、地域全体が一体となった活動を広げていきたいと考えています。

また、普段から自治会館で活動している様々な団体から結成された「生涯学習・趣味の会」についても、それぞれの団体が横のつながりを深め、文化交流や発表の場を設けることができるよう支援していきたいと思っております。

教育文化部会は、各学校及びPTA、青少年健全育成協議会、子ども会、人権協等多くの団体で構成されています。部会員の皆さんと共に活動を広げて参りたいと思っておりますので、地域の皆さまのご協力を、よろしくお願い申し上げます。

各部会の抱負

地域づくり部会

会長 山上 誠治

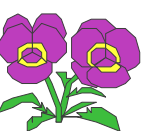
「地域で出来ることは地域で」との方向性のもと、コミュニティ運営協議会が発足し、今年度からはいよいよ具体的活動が求められるようになります。

各地区で行われている祭りや行事等を、一定地域だけでなく、玖珠地区全体で盛り上げていければという趣旨のもと、本年度は「塚脇地蔵講」へのコミュニティ組織からの参加（見立細工作成や人材の派遣）等を計画する他、それぞれの地域での「ふれあいの場」を盛り上げ、また、そういう機会を作っていきたいと考えています。

知恵を出し、汗を流して私たちの住む玖珠地区を元気あふれる「まち」にしていきたいと思っておりますので、皆さんのご協力をよろしくお願い申し上げます。

玖珠川河川敷の

花壇を花いっぱいにする



塚脇やすらぎ河川公園管理協議会（安部喜久郎会長）は、五月十三日（日）に協心橋付近の河川敷で花壇の除草作業などをしました。

老人会や婦人会、自治委員会などが参加。河川敷で練習をしていたジュニアラグビーの児童も飛び入りで加勢してくれました。

除草された花壇にはたい肥を入れ、後日それぞれの花壇に花が植えられます。

今年は、三十の区画を団体毎に数個ずつ担当して管理していきます。

散歩などで河川敷を訪れる方の目を楽しませてくれることでしょう。



ジュニアラグビーの児童も加勢してくれました

元気に育て！「ふくろう」の赤ちゃん

塚脇小学校（本年度の大分県「愛鳥モデル校」に指定）では、巣から落ちていたところを保護された生後1ヶ月程度とみられる「ふくろう」2羽を飼育しています。

鳥かごは職員室内教頭先生の机の隣に置かれ、平日は4年生が交代でエサ（鶏切り身）を与えています。

大きな瞳が可愛いふくろうは児童たちの人気者だそうですが、夜行性のため昼間は布などが掛けられています。



今は産毛が生え替わっている最中。

あと1ヶ月もすれば飛べるようになると思うので、その後は山へ返すそうです。

事務局あいつつ

昨年四月から新たな自治組織設立のための準備を進め、八月末には「玖珠地区コミュニティ運営協議会」を設立して一年が経ちました。

今年、コミュニティ運営協議会が自治会館の管理運営を委託され、一九年度新役員のもと本格的な活動を展開して参ります。

引き続き事務局として頑張りますので、皆様方のご指導・ご協力をお願い申し上げます。

なお、自治会館に来られたときは気軽に事務室にお立ち寄り下さい。情報交換の場になりたいと思っておりますので、よろしくお願致します。

事務局長 井原 道善
事務局 佐々木 睦代

編集後記

昨年より地域自治組織活動として新しい町づくりの取組みをし、従来の行政主導型でなく自主的な地域自治（コミュニティ）活動による住民主導型への転換が求められ、玖珠地区に於いても地域自治活動の中心となる組織づくりが確立され、各部会で活動の推進に努めてまいりました。

私たち広報委員会も皆さまの協力により地域の特色を生かした広報づくりに努めたいと考えています。

広報委員長 太田 安喜
副委員長 武石 宮子
委員 奥村 光範
同 梅木 和子
同 川津 清文